

つるた町民ライブラリー

コロナ禍で様々な活動が制限される昨今。この企画では、「ヒト・モノ・コト」を繋げるため、私（地域おこし協力隊：川口）が、鶴田町で活動する「人材＝人財」（個人・企業・団体）をピックアップして「よそ者」目線で人物像を掘り下げ、不定期でご紹介します！

「鶴田町らしい」 子育て支援のカタチ」

VOL.4

親子リフレッシュタイム（つるた乳幼児園）

今回は、鶴田町の「コト」、子育て支援活動に焦点を当ててご紹介したいと思います。鶴田町では子育てのステージに応じた支援があり、その中でも乳幼児期の育児支援に関して、子育て支援センターを併設するつるた乳幼児園では『親子リフレッシュタイム』を実施しています。担当する保育士の高橋真祐美先生（以下「高」と称する）と成田律子先生（以下「成」と称する）に、鶴田町の子育てとはどのようなものなのか、お話を伺ってきました。

◆リフレッシュタイムについて教えてください。

高： リフレッシュタイムは、月1回・平日に鶴遊館で実施している親子で楽しめる交流プログラムです。内容は、お母さんに簡単な工作をしてもらい、その間、保育士がお子さんに絵本の読み聞かせをするなどして楽しんでもらいます。その後はお母さん同士で交流しながらお子さんと保育士も一緒になって遊びます。



◆実施するにあたって意識している点は何ですか？

高： お母さんが「〇〇について困っています」と育児の悩みを相談するのはなかなかハードルが高いと思うんです。でも、遊んで交流するうちに、「少し人見知りが多い」とか「乳離れが遅いかも」といった何気ない会話の中で日々の小さな困り事や不安を話しやすくなります。そういった対話から、悩みや不安をすくい取って「大丈夫ですよ」とか「こうしてみるといいですよ」など、お母さんの気持ちに寄り添いながら自然にアドバイスできればと考えています。

また、私たちは提供する側なので、皆さんが楽しんでもらえるのか客観的な判断がしづらい部分があります。ですので、毎回終了後に振り返りを実施するようにしています。

成： 参加者同士が自然とコミュニケーションを取れるように私たちが上手く間に入ったりして、知り合い同士で話が完結しないようにするなど、雰囲気づくりには特に気を付けています。

◆実際に参加している方たちの反応はいかがですか？

高： 悩みを抱える親御さんは、家庭内や身近な生活圏内だけで日常が完結して孤立しがちですが、少ない時間でもリフレッシュタイムに参加している間は普段と違う環境を感じてもらえていると思います。



△リフレッシュタイムで遊ぶ親子

今回は2組の親子が参加してくれましたが、就学や保育前に同年代のお友だちができることはお子さん、お母さんにとっても安心だと思いますし、歳が近いお母さん同士がお互いに共感したりアドバイスし合える関係性を作っているのを見ると私たちもうれしいです。

◆今後のリフレッシュタイムについて何かあれば教えてください。

高： 今は少子化の流れもあり、参加者が年々減っていますが、数年前には、リフレッシュタイムの中にお母さん同士のクラフトサークルがあったりと活発でした。もし育児に悩んだりストレスを感じているお母さんがいるなら、まずは一度参加してほしいです。そこでの交流から新しい発見や出会いもあるかもしれません。

◆育児環境について鶴田町ならではの特色は何だと思いますか？

高： 自治体の規模が大きいほど健診やフォローは機械的になりがちで、親側から発信しないと悩みの解消や細かいアドバイスまでたどり着けません。でも鶴田町の規模だと健診時の保健師さんや保育士さんとの距離がとても近く、親身なフォローができていて、安心して子育てできる環境だと思います。町では朝ごはんや離乳食が子供の成長にどういった影響があるのかなども詳しく教えてくれます。コロナ前は実際に保健師さんと一緒に離乳食を作る機会も設けていました。他にも、お子さんに兄弟がいると保健師さんも覚えていて、そうした保健師さんと顔の見える関係にあると相談しやすいと思います。そういった温かいところが鶴田町の良いところだなと感じています。

編集後記

リフレッシュタイムを見学して感じたことは、先生たちが親子に心から寄り添っているということです。たとえ保育士さんがいても、お母さんは我が子から完全に目を離すことはできないと思います。それでもお母さんが前向きに育児できるように、趣向を凝らしたプログラムを考えてれています。今回参加した親子も明るい表情で楽しんでいました。

今年は参加者が特に少ないとのことでしたが、コロナ禍で外出の機会が制限され、気付かないうちにストレスをため込んでいるお母さんもいるかもしれません。ライフスタイルや価値観が多様化する社会だからこそ育児や子育てに正解を見つけにくいのだと思います。

子育て支援センターでは、リフレッシュタイムの他、定期的に育児相談も実施しています。共働きが増えて早い時期から保育園などに預ける家庭も多いと思いますが、機会があれば是非お父さんも一緒に子育て支援センターを利用してはいかがでしょうか。